

第2回子育て文化審議会での主な意見等について

※括弧書きは最終案関連箇所

主な意見	プラン該当箇所及び今後の方向性
<p>【数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数値目標の精査 ・認定こども園の設置目標について 	<ul style="list-style-type: none"> ・数値目標の上方修正等の精査、項目の追加（P 64、65） ・市町の考え方を踏まえての目標数の設置（P 39）
<p>【働き方改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業経営者への理解活動の重要性の追記 	<ul style="list-style-type: none"> ・文言追記（P 24、25）
<p>【コーディネーター・アドバイザー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成、有効な活動に向けた体制づくりが重要 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育支援チーム（PTAとの連携）、養成講座（P 20）
<p>【やまぐち版ネウボラ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明石市事業の例（オムツの無償配布）も参考になるのでは ・統一キャンペーン（広報）が必要 ・人材育成が重要 	<ul style="list-style-type: none"> ・こんにちは赤ちゃん訪問事業（全市町）での実施の参考に ・現在は市町主体での広報 →今後、県での広報も検討 ・現在は年3回の専門研修、県外研修への派遣 →更なる充実を検討 <p style="text-align: right;">（P 11）</p>
<p>【保育関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇幼児教育・保育 <ul style="list-style-type: none"> ・実習の量、質の向上の重要性 ◇子育て支援員 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援員研修の回数について ◇放課後児童クラブ <ul style="list-style-type: none"> ・支援員の働き方、外遊び等の環境の重要性 ◇病児保育 <ul style="list-style-type: none"> ・費用負担の在り方、施設の有効利用に向けた検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士養成課程の見直し（H30）、キャリアアップ研修（P 15） ・年1回で実施（長いもので4か月、他県も同様） →周知方法等での改善を図り、受講希望に対応（P 16） ・処遇改善の実施、質の向上（P 16） ・減免制度、広域利用協定の認知度向上（P 16）

<p>◇子育て支援拠点・ファミリーサポートセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ変化への対応、新たな役割の検討が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者、市町のニーズを踏まえた対応の検討（P15）
<p>【表記の仕方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注釈等の補足が必要 ・施策体系、目指す姿を分かりやすく 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文へのアスタリスク表記 ・計画の概要（表記の見直し）（P7、8）
<p>【施策全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な広報の重要性 ・子育て支援と公共交通の充実が社会増のキーワード ・施策間の関係性を踏まえた体制 ・県、市町の人員体制（特に児童相談所） 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌の活用、マスコミへの情報提供 ・関係部局との情報共有 ・ // ・業務量に適した人員配置
<p>【その他】</p> <p>◇里親</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里親制度の普及啓発や養育支援等の充実の必要性 <p>◇子どもの利益の最優先</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親の利便性の追求にならないような制度の活用が重要 ・0歳児の間の育児休業制度の活用の推進（子どもと向き合う重要性）が必要 <p>◇作業療法士の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成長、発達、身体を、遊びを通じて支援する専門家の活用ができると効果的 <p>◇妊娠前からの葉酸摂取</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胎児の奇形や発育障害が減少することが確認される葉酸摂取の促進が重要 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォスタリング機関の設置、里親の声を聴きながら施策の充実強化（P35） ・働き方改革、子どもと子育てにやさしい社会づくり（P24～） ・育児休業制度の活用促進、男性の家事育児の推進 ・教育環境の整備（P19） ・母子健康手帳への記載あり、重要性の普及啓発の推進 →市町と連携しながら一層の周知を推進